



競技団体名	連絡先(お気軽におたずねください)
軟式野球	3月～6月、9月～11月の日曜日(不定期・月1～2回)で大会を開催しています。参加のご希望やご質問は、今井(☎090-4579-4122)までおたずねください。
バレーボール	ジュニアチーム・女子チーム・混成チーム 全20チームで構成・活動しています。詳しくは、下山(☎090-7127-9066)までおたずねください。
テニス	春・秋のテニス大会(初級者)を開催しています。男・女ダブルスは5・10月(B&G)、ミックスダブルスは6・10月(熊山)です。詳しくは、本荘(☎080-6303-1729)または福田(☎080-6329-7572)までおたずねください。
ソフトテニス	春・秋大会を開催しています。練習も各場所で行っているので、連絡をお待ちしています。詳しくは、木下(☎090-6834-5253)までおたずねください。
卓球	市民対象の卓球大会(個人戦・団体戦・ダブルス戦)を6月頃、10月頃、2月頃に開催しています。練習もさまざまな場所で盛んに行っています。詳しくは石原(☎090-7596-8728)までおたずねください。
柔道	山陽柔道教室:高陽中学校格技場(月・水19:00から)、磐梨武道館:熊山武道館(金19:00、土18:30、日9:00から)。柔道は体力向上だけでなく、礼儀、協調性、強い心も育める素晴らしいスポーツです。ぜひ見学にお越し下さい。詳しくは、山陽柔道教室:藤原(☎086-955-6886)、磐梨武道館:河本(☎090-4697-9448)、メール:iwanashibudoukan@outlook.jpまでおたずねください。
バドミントン	毎年、講習会・赤磐市大会を開催しています。例年たくさんの方が参加し、盛大に行っています。初心者の部もあります。広報にも掲載しますのでふるって参加してください。詳しくは、福田(☎086-955-5797)までおたずねください。
射撃	市内の散弾銃所持許可者が集う会です。年2回の射撃大会と県大会等への参加をしています。詳しくは、射撃協会事務局(赤磐市役所農林課内)(☎086-955-6174)までおたずねください。
ゴルフ	ゴルフを通じ市民の健康維持・体力の増進を図り、世代・性別を問わず、生涯スポーツとして市民ゴルフ大会を年3回開催しています。詳しくは、長谷井(☎086-955-2260(みのるゴルフ山陽内))までおたずねください。
グラウンド・ゴルフ	生涯スポーツの決定版 それがグラウンド・ゴルフです。老若男女を問わず、気軽に楽しくプレーして仲間を作りましょう。詳しくは、山本(☎090-1682-3962)までおたずねください。
サッカー	サッカーに興味のある方、体験したい方、地域で探している方等、未就学児～中学生の男の子の子女の子、社会人の活動があります。詳しくは、西脇(☎090-1688-1306)までおたずねください。
中国武術太極拳気功	太極拳気功を生活の中に取り入れることで、自然治癒力を高め、心身を健康な状態に保持できます。ご一緒にゆったりとした時間を過ごしませんか?興味のある方は、火曜日19:30～20:30中央公民館へお越しください。詳しくは、右遠(☎090-2000-2828)までおたずねください。
綱引き	綱引協会が実施する綱引きは本格的な綱引きで、世界に通用する技術です。ぜひ体験してみませんか。興味がある方は、赤磐市立山陽小学校体育館 毎週水曜日20時～22時 土曜日19時～22時に練習しています。お気軽にお越しください。詳しくは、小泉(☎080-1912-9307)までおたずねください。
合気道	熊山武道館柔道場(月曜日)、高陽中学校格技場(金曜日)ともに少年部・一般部合同で19:30～20:45に稽古しています。お気軽にお越しください。詳しくは森本(☎090-2294-3889)までおたずねください。
少林寺拳法	詳しくは、幡山(☎090-1682-5103)までおたずねください。
ホッケー	水曜日:18:30～20:00 熊山運動公園多目的広場にて、就学前児～中学生の会員が活動しています。随時、体験も受け付けています。詳しくは、福井(☎090-9739-1020)までおたずねください。
バスケットボール	小学生から大人まで活動している団体があります。バスケットボールを始めたい方はご連絡ください。詳しくは、二ノ宮(☎090-2294-5115)までおたずねください。
ペタンク	誰でも気軽に楽しめる競技「ペタンク」を地域・職場・団体等の交流や親睦の場に活用してみませんか。まずは何人かで体験申込みをしてください。詳しくは、井上(☎090-5267-9706)までおたずねください。
ピックルボール	ピックルボールは年齢や経験を問わず楽しめるニュースポーツです。初めての方も大歓迎。ラケット貸出あり。気軽にご参加ください。詳しくは岩本(☎090-4895-4647)までおたずねください。

赤磐市スポーツ協会活動広報紙

赤磐市スポーツ協会事務局(赤磐市教育委員会 社会教育課内)  
赤磐市下市 337 TEL:086-955-0738 E-mail:sport@city.akaiwa.lg.jp

会長あいさつ

2009年の創刊号発行から続いている「スポーツ協会だより」(旧「体協だより」)は、このたび17回目の発行となりました。今回もスポーツ協会が主に行っている事業や活動を紹介させていただきます。これからもスポーツ協会は赤磐市におけるスポーツの普及振興につとめ、市民の体力の向上と各種競技の促進、あわせてアマチュアスポーツ精神の高揚を図ることを目的に活動していきます。どうぞよろしくをお願いします。  
会長 石原英司

毎年春に功績表彰をしています。

赤磐市スポーツ協会は赤磐市のスポーツ振興に功績があった個人または団体を、毎年春頃に表彰しています。令和7年度の功績表彰式では以下の4名1団体が表彰されました。受賞者のみなさま、誠におめでとうございます。

- ◆個人表彰
  - 優秀選手の部 岡崎蒼月(柔道)、相浦千嘉(ホッケー)、棚田桜司(ホッケー)
  - 指導者の部 宮田芳野(バレーボール 精神障害者の部)
- ◆団体表彰
  - 磐梨・吉井中学校女子ホッケー部
  - 相浦千嘉、足田実優、金利柚希、小林由依、平松叶帆、井上友里、中原末緒、福井凜、佐々木悠乃、佐々木帆乃美、山崎彩未、額田尊歌



「子どものやる気スイッチを押せ」「熱中症に注意」 スポーツ安全教室

毎年、熱中症リスクの高まる夏を控えた6月頃に、赤磐市スポーツ少年団と共催で「スポーツ安全教室」を開催しています。今回は岡山シーガルズの藤田清乃トレーナーから熱中症対策の注意点について講義を受けました。熱中症にならないための予防法の一つとして規則正しく朝食を食べることの大切さがよく分かりました。

また、川崎医療福祉大学の玉置昭平助教からは「子どものやる気スイッチを押せる指導法」について教わりました。実技を交えての指導が多く、とても有意義な研修となりました。参加者からは「ただトレーニングさせるだけでなく、子どもに期待させたり、やってみたいと思わせたりする方法を考えるきっかけになった」「メンタル以外の要因や環境の整え方の大切さが分かった」などの意見が寄せられました。



※休会中の団体・陸上競技協会、剣道協会



## 2025スポレクフェステ赤磐

今年度も10月13日スポーツの日にふれあい公園の屋外・屋内で多くの参加者を集めてスポレクが行われました。今年の特徴はスポ協・スポ少・老人クラブなどを中心に各団体の紹介と簡単な体験を中心にブースをつくり、来場者にさまざまなスポーツを体験してもらったことです。市制施行20周年記念ということで、今までになかったふわふわ遊具や射的、魚釣りなど小さな子どもでも参加できるものもありました。各コーナーでスタンプをもらってガラポン抽選会を実施しました。抽選会に来る人が途切れることなく続いたのはうれしい悲鳴でした。

体育館の中ではシーガルの選手とバレーボール、新しい競技のピックルボール、柔道・剣道・合気道・体力測定・綱引き・卓球などの体験でにぎわいました。本格的に試せるものやちょっとだけ味わうといった参加の仕方をそれぞれの協会が工夫を凝らして行っていました。キッチンカーも多く出店して賑わいました。食欲をそそる香りが周りの木々を食べ物色に染めているようでした。私は昨年まで体力測定にべったりだったので、それぞれのコーナーを回ったのがとても新鮮でした。来年も多くの参加者がありますように。編集委員S



## B & G財団会長杯 第2回あかいわ健康マラソン大会

例年1月に吉井川河川敷(周匝)で開催していた「らんランRUN 赤磐ミニマラソン大会」(過去13回開催)を、昨年度から吉井B & G海洋センターを発着点とする「B & G財団会長杯あかいわ健康マラソン大会」としてリニューアルしました。今回も赤磐市内外から188人のランナーのエントリーがありました。

今年度は新たに「一般10kmの部」を新設しました。天気は晴れ。絶好のマラソン日和かと思いきや会場周辺は朝から深い霧に包まれていました。「一般10kmの部」のスタート時刻の午前9時になっても霧が晴れる気配はなく、ランナーたちは霧の中を一齐にスタートしていきました。そしてランナーたちは黙々と坂道を登って行きます。やがて折り返し地点のリゾートハウス是里周辺が近づくにつれ霧が晴れ、なんと見渡す限りの雲海がひろがっていたのです。給水を終えたランナーたちは再び雲海に再突入しゴールを目指しました。10kmを走り終えたランナーからは口々に「折り返し地点は別世界で感動した。あーきつかったー」の声。

素晴らしい運営スタッフの努力と参加者の気持ちよいスポーツマンシップにより、無事大会を開催することができました。1~3位の表彰だけでなく、B & G特別賞(飛び賞)表彰やお楽しみ抽選会もあり、ほとんどの参加者の方が最後までお付き合いくださいました。次回もお楽しみに。関係者のみなさま、ご協力ありがとうございました。



## 第15回「晴れの国岡山」駅伝競走大会

1/25(日)に「第15回「晴れの国岡山」駅伝競走大会」が、旭川・百間川ランニングコースで25チームが参加し、盛大に開催されました。赤磐市代表チームは2時間31分37秒で第12位と好成績を収めることができました。選手の皆さん、本当におめでとうございます。今回の第12位で5大会連続過去最高順位タイとなりました。これは、今年の選手たちが持てる力を存分に発揮してくれたおかげだと感謝しています。

1区の舛谷夢生は、各市区町村がエースをそろえる中、見事な走りで都道府県対抗男子駅伝岡山県代表選手でもあるトップ選手に21秒差の区間2位と、これ以上ない絶好の位置で襷をつないでくれました。2区、中学1年の野浪裕人は初めての駅伝。緊張したでしょうが、安定した走りをしました。3区佐々井嘉花は、中学女子ハードルと短距離走で全国トップ選手。そのスピードを長距離にも生かしてほしいという願いのもと、初の3000mのレースに挑戦してくれました。4区大森誠也は故障明け、しかも数日前から体調を崩し、前日まで出場できるかどうか危ぶまれていましたが、そんなことは微塵も感じさせない走りでチームに勢いを与えてくれました。5区安永雄大は前回大会と全く同じ10分10秒、区間6位の見事な走りで襷をつなぎました。6区林ゆめは、1週間前に行った試走の際に足を痛めて、棄権も頭をよぎりましたが、落ち着いた走りで襷をつなぎました。7区橋尾奏汰、8区石井天胡ともに区間1桁台で力走し、過去最高順位更新への期待を襷とともにつないでくれました。9区林優羽は2年間、陸上競技から離れていたにもかかわらず、今回、赤磐市代表チームのために復帰してくれ、しっかりとつないでくれました。ありがとうございました。最終10区の宇野京弥はチーム事情で10kmへの挑戦になったにもかかわらず、最後までしっかりと走り切り、赤磐市過去最高順位を維持してくれました。選手たちはそれぞれに今のベストのパフォーマンスを発揮し、5年連続の過去最高順位につなげてくれたこと、赤磐市チームの底上げが成されていることを実感しました。

第15回大会での走りや選手の姿と併せて、過去最高順位の更新はもちろん、1桁台、そして夢の8位入賞が現実のものとなる日もそう遠くはないと確信しています。

赤磐市の皆様、スポーツ協会、各学校、教育委員会等、関係者の皆様、ご支援ご声援、ありがとうございました。

第15回「晴れの国岡山」駅伝競走大会赤磐市代表チーム 監督 竹中一雄



## ~ペタンク協会の活動をご紹介します~

### ペタンクは交流づくりのトップスポーツ

赤磐市ペタンク協会は令和5年度から「ペタンクでまちづくり」の事業を進めてきました。ペタンクは金属製のボールを転がして、目標となる小さな球に寄せ合うスポーツです。一球ごとに状況が変わっていくドラマチックなゲーム展開に盛り上がること必至です。老若男女誰とでも、世代を越えて楽しめるのがペタンクの特長です。ルールは簡単、特別な施設は必要ありません。身近な場所で、自分たちで始めることができます。手軽にできるペタンクは交流づくりにぴったりのスポーツです。

私たちは「ペタンクで交流する場」が市内各所にできることを目指しています。今、5つのグループが活動しています。ペタンクを楽しむ人の輪を拡げる「ペタンク初めての人向け交流ペタンク大会」を昨年1月に開催し、大勢の参加者を得ることができました。今年も体験会等を様々に実施します。ネット検索「赤磐市ペタンク協会」で活動情報をご覧ください。自身の健康・生きがいづくり、地域の



交流ペタンク大会 約100人の参加者がペタンクを楽しみました

未来づくりにペタンクを使ってみましょう。ペタンクで笑顔いっぱいの赤磐に!

赤磐市ペタンク協会  
会長 井上隆治



## 編集後記

ミラノ・コルティナオリンピックは、史上初の「2都市共催」となりました。競技では岡山県出身の選手を含め、日本代表選手がすばらしい演技と感動を与えてくれました。赤磐市では冬に特化した競技団体はありませんが、年間を通して楽しめる手軽なものから専門的な競技団体まで協会に登録されています。オリンピックを見て自分も体を動かしてみたいと思ったら各団体の門を叩いてみましょう。きっと代謝が上がって5歳は若返ると思いますよ。

編集後記 S.T.N